

つながるちから

第43回

ククサ(木製のマグカップ) づくりを終えて

社会福祉科子ども福祉専攻
2年 佐々木のこ

今回、私たちは木育ゼミでククサ作りを体験しました。さまざまな模様や木目のある木の中から好きな形のものを見つけ、作りたいククサの形を下書きするところから始まりました。初めて触る機械に少し緊張しましたが、回数を重ねるたびに感覚を覚え、ヤスリをかけ表面を滑らかにする工程や、丸みをだすため角を削る工程など難しい作業も友達と協力しながら行い、楽しく活動ができました。

子ども福祉専攻は、保育についての知識を座学で学ぶだけではなく、私たち自身が体を使って体験をする



▲マグカップを手にする佐々木さん



▲造形のゼミ活動

授業や、作品作りを行う授業もあります。木育ゼミでは、幼稚園で演奏会をさせていただき子どもたちと音楽でつながる活動も行いました。人と関わる職業を目指すなか、コロナ禍での保育学生生活は不安も多くありますが、先生との対面授業の楽しさや友達と学校生活を過ごせる喜びを常に感じています。短大での経験を得て、子どもたちと一緒に楽しむことのできる遊びの引き出しを豊富にしていきたいと思います。